

平成29年度 昭島市自治会連合会 自治会加入状況等調査結果報告

I. 調査概要

1. 調査の名称 自治会加入状況等アンケート
2. 目的 自治会の加入促進活動の実態ならびに、自治会退会の原因や課題を調査し、今後自治会のか活性化、加入率促進などの取り組みに役立てる。
3. 調査期間 平成29年4月6日～5月11日迄（最終締め切り）
4. 回収率 80%

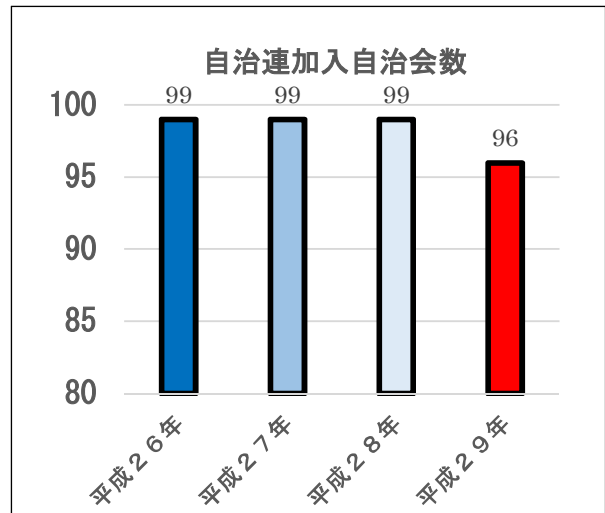
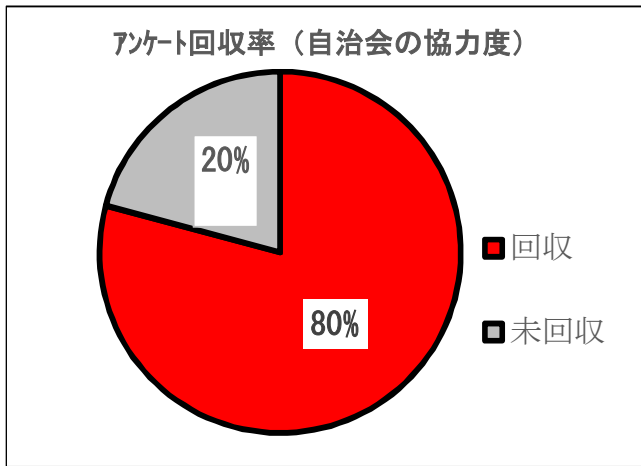
ポイント

1. 昭島市の世帯数は年々増加しているにも関わらず、自治会加入率は平成26年39.6%から平成29年4月現在 35.8%と年々低下している。
2. 自治連加盟自治会の規模は、10世帯～200世帯会員の自治会が、全自治会の70%を占めている。
3. 各自治会は、核家族化や単身世帯の増加、個人主義による自治会意識の低下、高齢化による退会の会員減少ならびに、学生・単身、あるいは若い世代世帯の住む集合住宅＝マンションの増加による加入率の低下など様々な問題を抱えている。
4. このため、自治会のない空白地域の増加や、役員のなり手などの自治会活動を推進する、担い手不足の自治会などが増えており、自治会活動も立ちいかなく一部解散に追い込まれた自治会もある。
5. これらをこのまま放置することで、地域強いては昭島市全体のコミュニティが弱体化し、途絶え、地域社会迄も喪失されてしまうことが最も危惧される。
6. 減り続ける加入率を食い止め、魅力ある自治会へ、あるいは活性化に向けた取り組みを早急に実施していく必要がある。
7. 今回、各自治会が行っている加入促進活動の実態や、課題をもう一度原点に戻って把握し、今後の連携や支援の在り方を検討するため、自治会の代表者を対象にアンケートを実施した。
8. この調査結果により明らかになった課題については、自治連合会及び昭島市と検討を重ね、自治会の活動をより活性化し、また加入率を向上し、「ずっと住みたい まちづくり」を進めるために役立てていきたい。

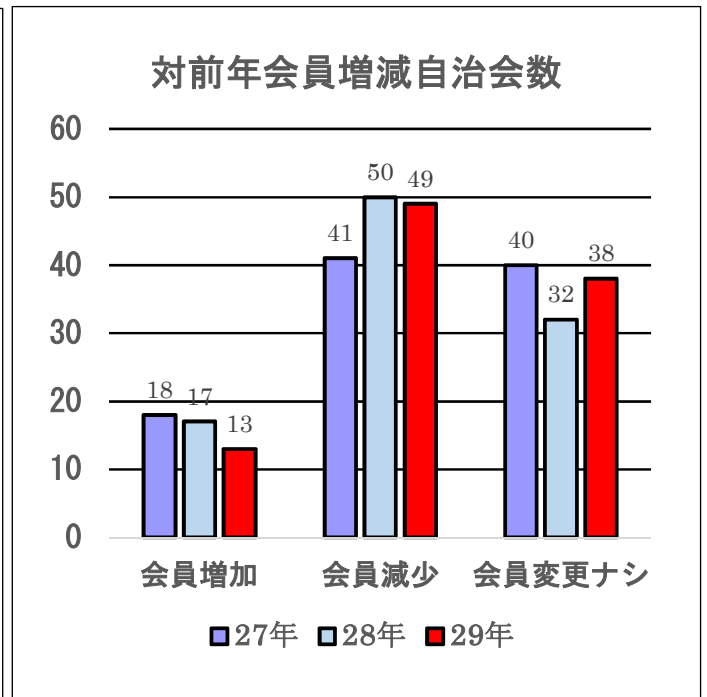
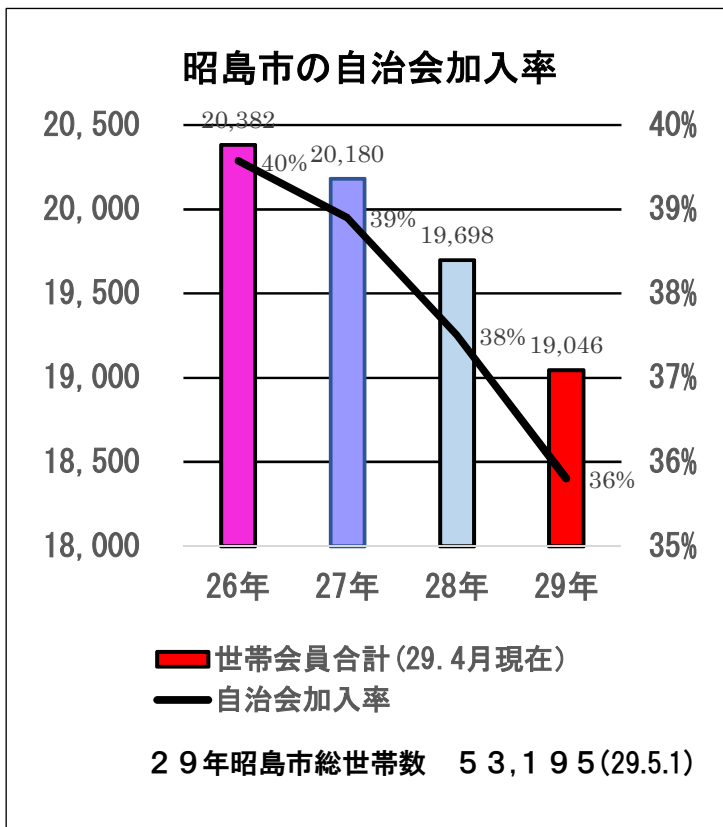
I. 調査概要

5. 調査の名称 自治会加入状況等アンケート
6. 目的 自治会の加入促進活動の実態ならびに、自治会退会の原因や課題を調査し、今後の自治会の活性化、加入率促進などの取り組みに役立てる。
7. 調査期間 平成29年4月6日～5月11日迄（最終締め切り）
8. 回収率 80%

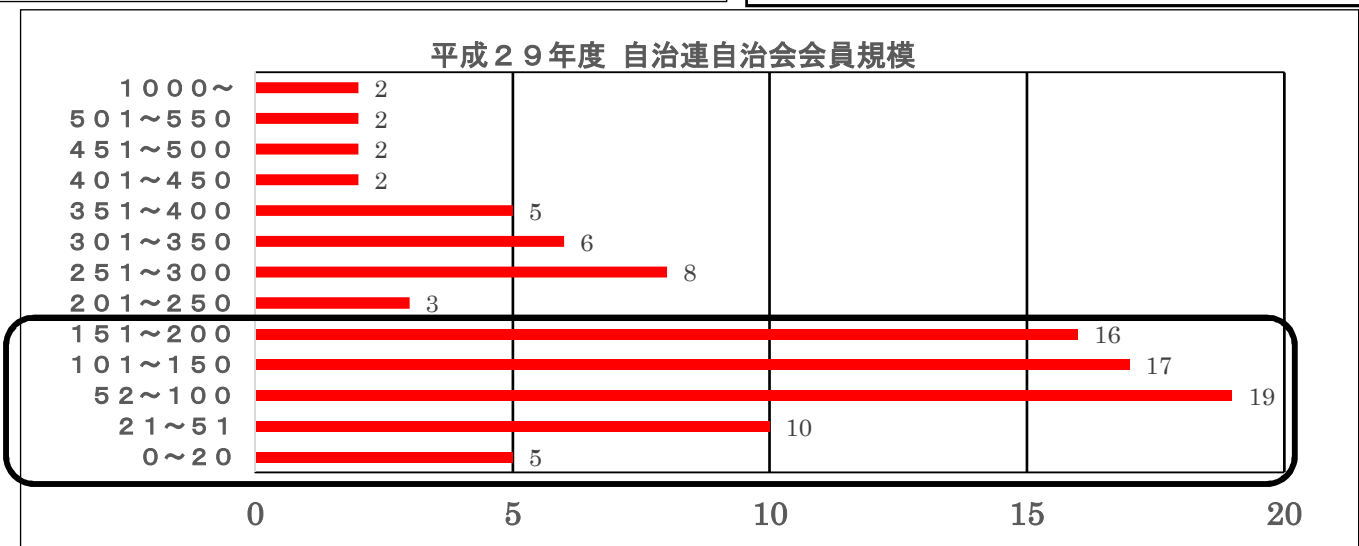
II. 調査結果 (抜粋)

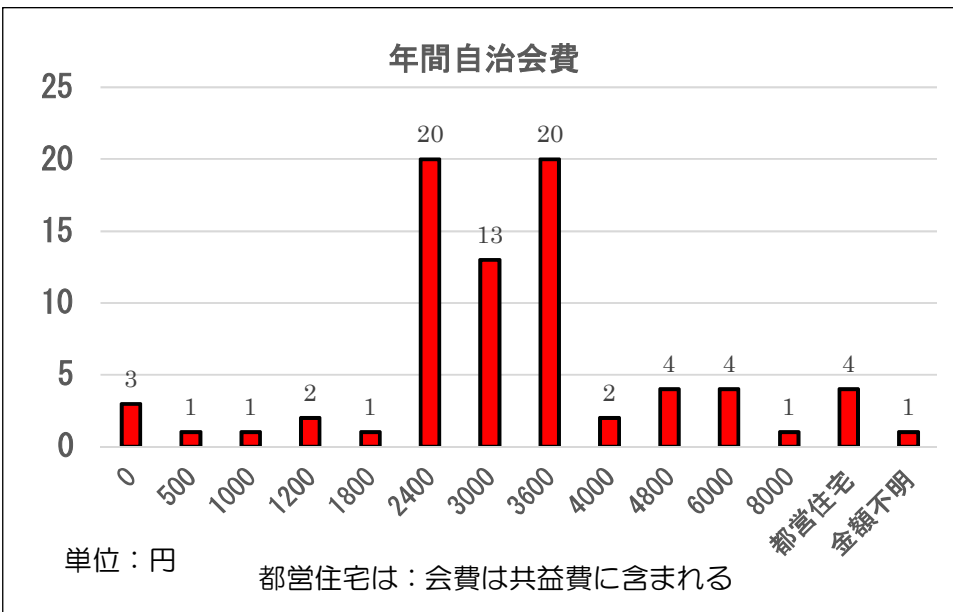
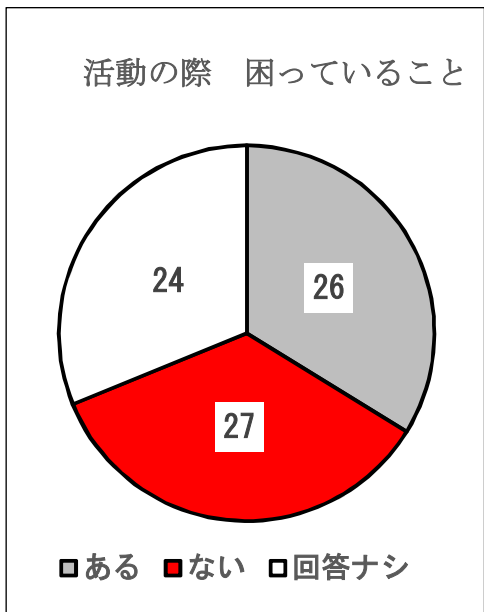
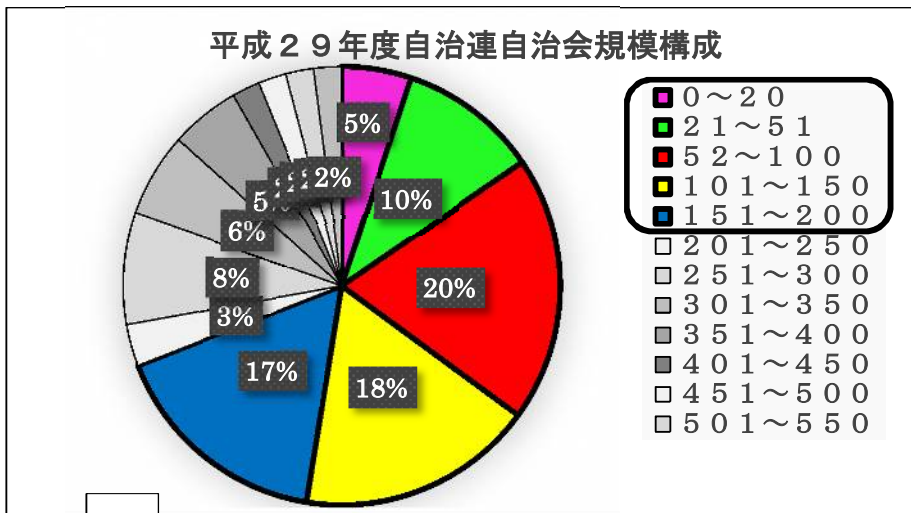
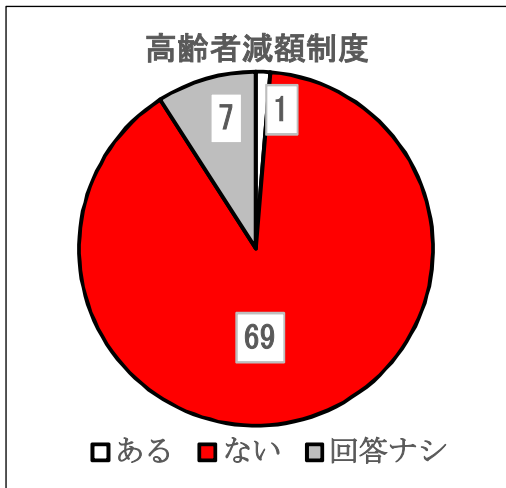


1 加入状況による現状について伺います
現状の加入率・加入世帯数・年間自治会費・高齢者減額制度



平成29年度の会員減少 △825世帯には、解散した3つの自治会 (365世帯) を含む





現在の加入率で活動する際、困っていることはありますか？

“ある”の具体的回答内容

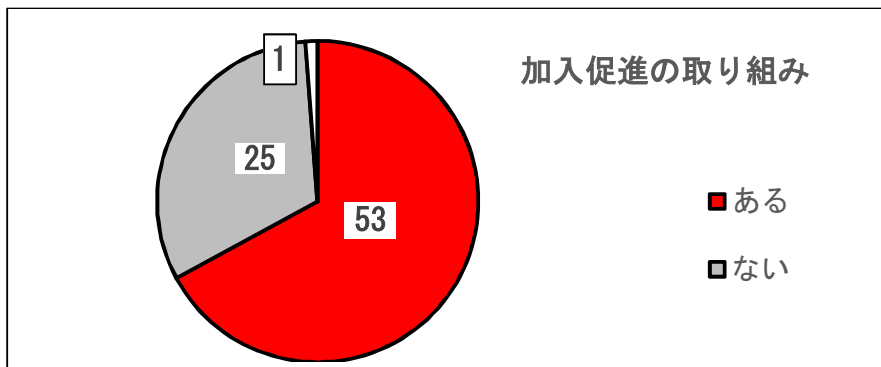
1	一人暮らしの人達増加により、自治会活動に関心がない	
2	自治会に加入することの意義を理解してもらえない	
3	自治会に「興味ない」の意思表示が多い	
4	マンション・アパート・飲食業が多く、自治会の意識が低いと思われる	
5	自治会でのメリットがないと言われる	
6	高齢化により歩行が困難となり行事に参加できない	
7	高齢者が多いため、会合への参加率が良くない。高齢化により会員平均年齢70歳以上	
8	高齢化、単身世帯化による退会者の増加	3件
9	現役のため仕事で時間が取れない。現役世代の人が多く集まりが悪い	
10	若い世代の行事参加率が低い	2件
11	高齢者が多くて、お祭り・運動会他行事に若い人の手が足りなく困っている	
12	祭礼の時、神輿を担ぐ人が不足している（特に土曜日の神社に行くとき）	
13	祭礼に於いて、自治会は模擬店を行っているが、班長だけでは人員が不足。班長以外の応援確保	
14	イベント参加者や世話人のなり手が不足	
15	行事に参加するのが大変で、役員や組長を受けたくない、役員の選出・人材不足	

16	夏祭りの挨拶等の、ライオンズマンション（60世帯）へのポスティングが大変	2件
17	若い世代の加入者が非常に少ない	
18	加入促進:積極的にできていない、加入パンフレット沢山ほしい、頑張った自治会へ補助金制度、	3件
19	加入促進:、場所柄（駅前）祭り、イベント等の開催場所の確保が難しく、その場での勧誘難しい	
20	年間の自治会活動費が不足気味「節約」や「資源回収」に毎日取り組み中、会費収入の減少	4件
21	新設マンションの班体制の構成ができていない、班体制の充実	2件
22	市から具体的なアドバイスがない	
23	「大災害時」を想定すると加入率が低く、地域のカバーができず“心配”	
24	祭礼、ブロック運動会の参加は高齢者の増加、少子化に伴い年々減少している、今後の自治会への存続にも影響が出てきている。会員を少しでも残す話し合い、活動に協力性のない未加入者	

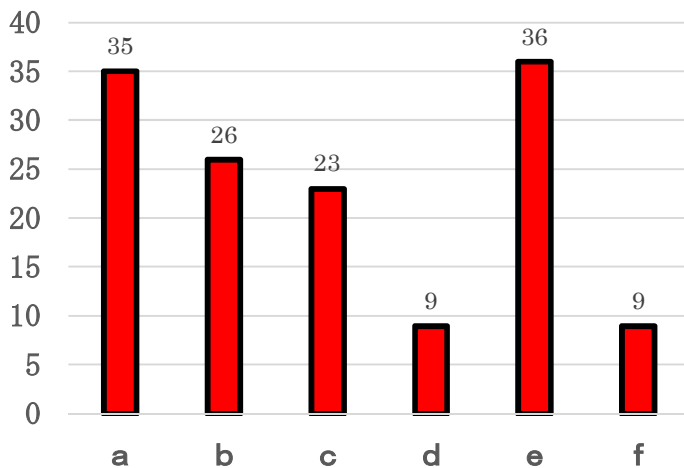
3 加入促進のための取り組みについて伺います

1) 加入促進について、貴自治会で取り組まれていることはありますか？

A ある → 2)へ B ない → 3)へ



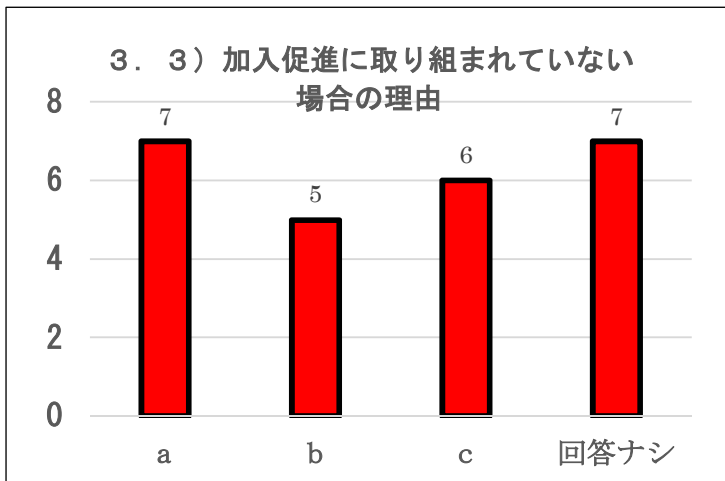
3. 2) 取り組み内容



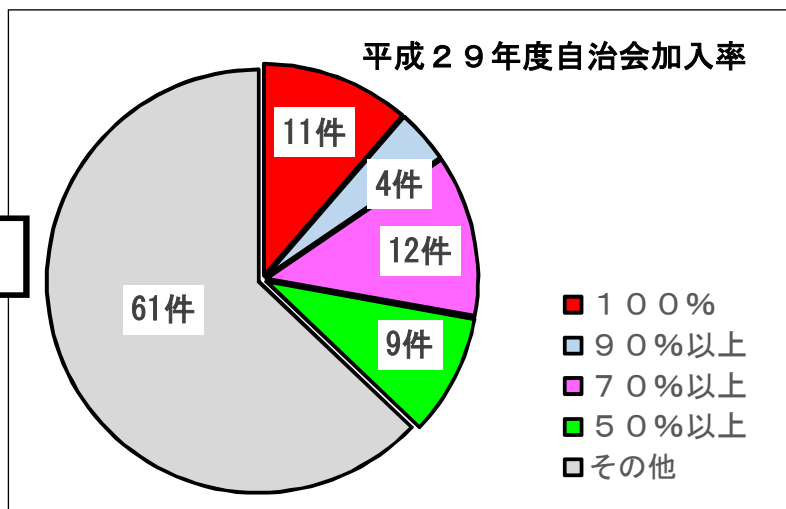
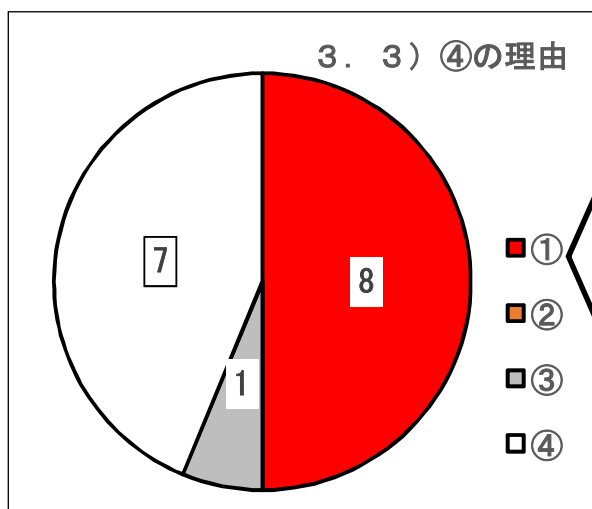
- a. 未加入世帯に「加入パンフレット」などのポスト投函をおこなっている
- b. 未加入世帯に個別訪問している。
- c. 会員から紹介された未加入世帯のみ訪問している。
- d. 共同住宅（マンション・アパート等）の管理組合や大家さん等に働きかけている
- e. 地域のお祭り等イベント時に加入を呼びかけている
- f. その他

“f その他”の具体的回答内容

1	建売住宅の新入居者に個別訪問を実施	
2	ミニ分譲地域に対し（15～16件）子供会を通じパンフレットを配布した（効果“0”）	
3	年末の餅つき大会時加入促進を呼びかけている	
4	祭り会場に「ごきんじょカード」の、のぼり旗を立て「加入パンフレット」を置いて呼びかけ	
5	加入促進の人が、新規に地域内に越してくると説明に行く（自治会とは・・・）	
6	新入居者には入居時声かけを実施、自治連のハガキも使用	
7	街角防災でスタンドパイプ訓練を行い2軒増加した	
8	11月のブロック防災訓練時に未加入世帯約220軒アパート等合計250軒に毎年加入呼びかけを実施	



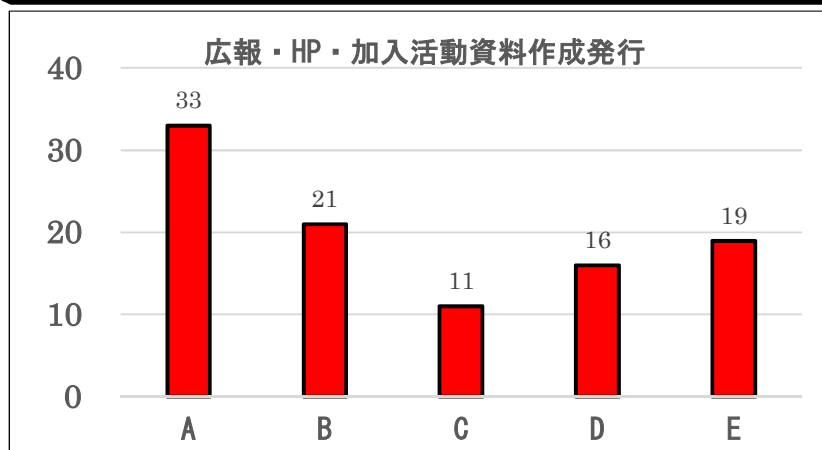
- a. 効果的と思われるアイデアがない
 b. 加入促進するための人手がない
 c. 加入世帯を増やす必要性を感じていない
 →理由は何ですか？
- ①加入率が極めて高い
 (あるいは全世帯自動加入のため)
 ② 財政上必要ない
 ③ 運営上支障がない
 ④その他(具体的に)



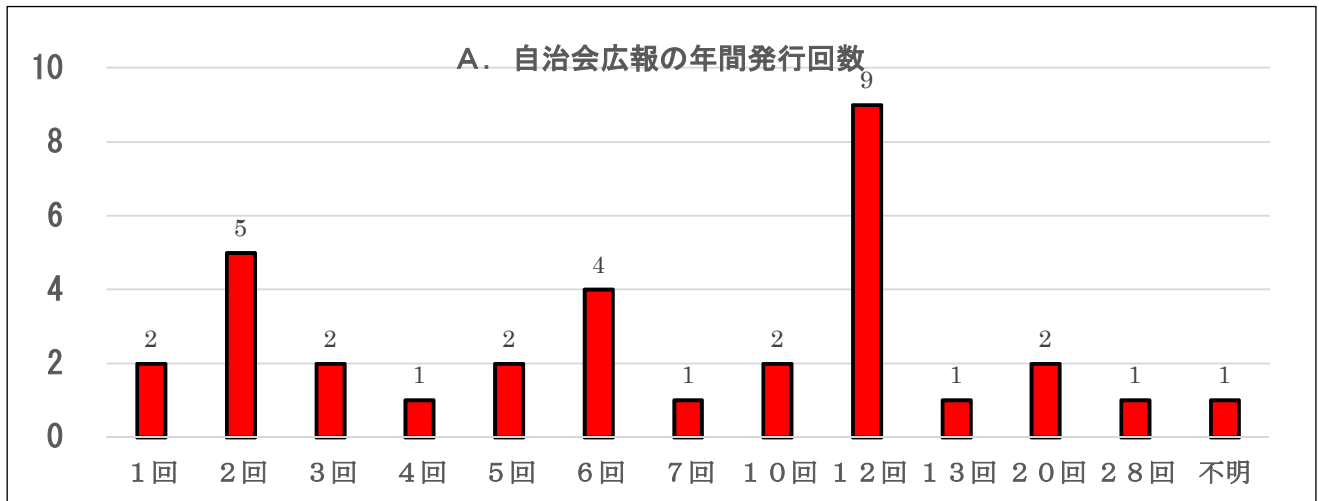
④その他(具体的に)の回答内容

1	戸建ての世帯は、出入りがほとんどなく過去からの流れで変化なし	
2	無理して入ると運営に支障をきたす	
3	住民が人任せである	
4	退会者が多いから	
5	役員辞退による、退会の高齢者問題解決を最優先課題として取り組んだため、加入促進は29年以降取り組む	
6	都営の場合、共益費を自治会費として含む	
7	全世帯加入のため(100%加入)	

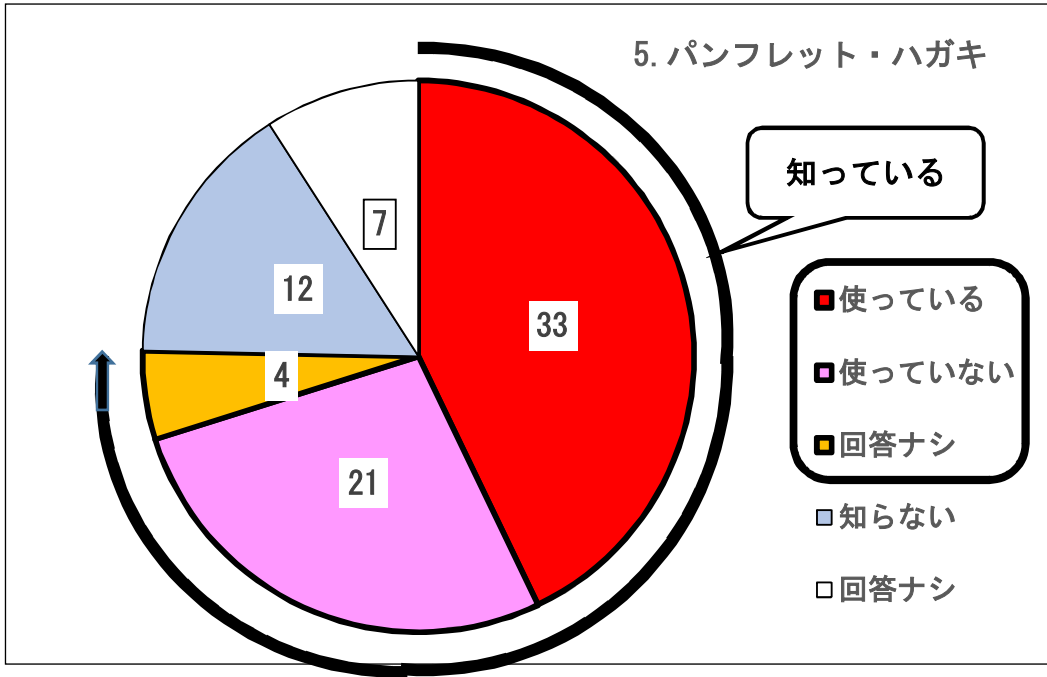
4 貴自治会では下記の物は作成していますか？ (複数回答)



- A. 自治会広報(年一回程度)
 B. ホームページ
 C. 自治会(案内)紹介のチラシや、小冊など
 D. 加入促進用印刷物
 E. 区域図

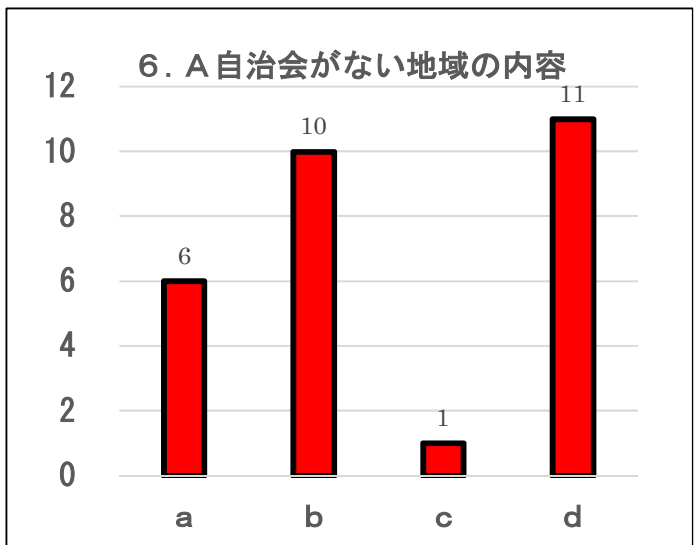
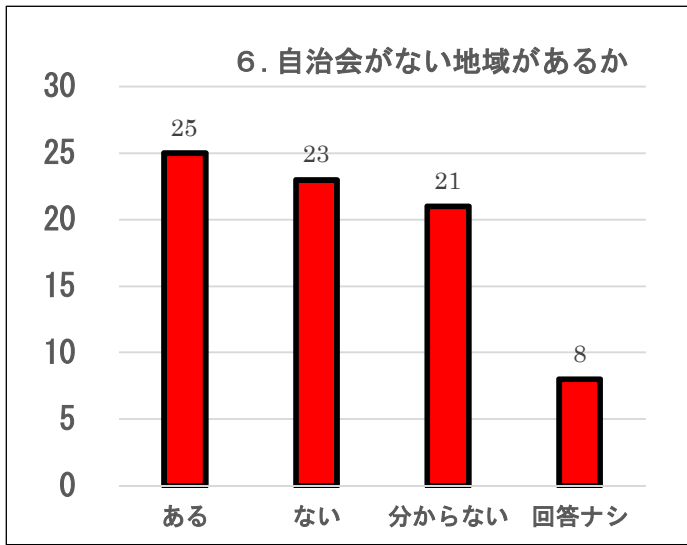


5 自治連合会で作成された自治会加入”パンフレットとはがき”について伺います。
 ”パンフレットやはがき”があることは知っていますか？
 1) 知っている (a使っている b使っていない) 2) 知らない

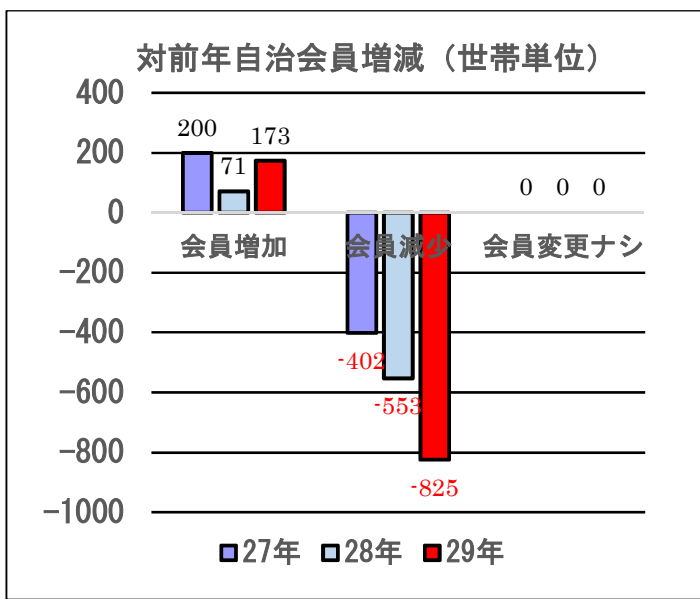
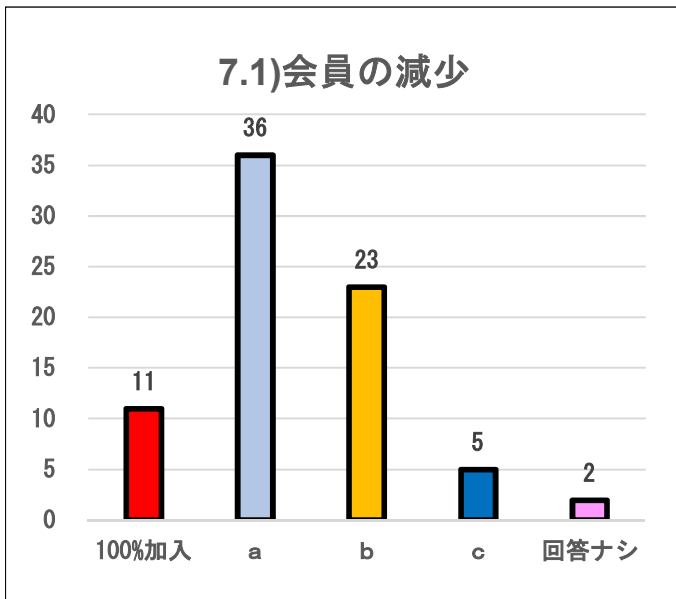


6 貴自治会の周辺で、自治会がない地域があるかどうかについて伺います。
 A ある (どのような地域ですか?) B ない C わからない

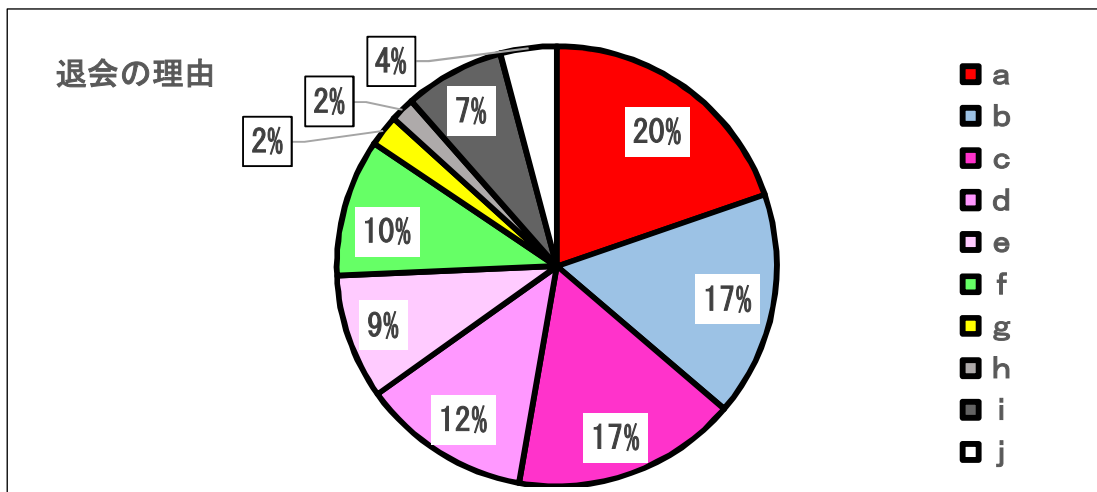
a. マンション
 b. 宅地開発による戸建て住宅地域
 c. 宅地開発による共同住宅 (借家)
 d. 自治会退会による未加入地域



7 貴自治会の会員の減少について伺います。
 → ○ 100%加入自治会のため問題なし
 1) 貴自治会は毎年入会者よりも退会者が多いですか？
 a) 退会者の方が多い b) 増減ほぼ±0である c) 入会者の方が多い



2) 退会する会員の主な理由はなんですか？（複数回答可）



- a. 高齢化による体力の低下で自治会活動ができない。
- b. 自治会役員をやりたくない。(常任委員・組長・班長等の輪番による逃避)
- c. 高齢化により自治会役員が務められない(役員の輪番によるご近所への迷惑)
- d. 高齢者夫婦、一人暮らし世帯の高齢化に伴う転居(空き家化)
- e. 要介護、身体者障害者などを抱え自治会役員が務められない
- f. 2世代に世帯が変わったことによる自治会加入メリットの考え方の違い
(共働き・幼児や未就学児を抱え・仕事が忙しい等の理由)
- g. 会費を払っているが、ほとんど自治会活動が行われていない。
- h. 老人会などの他の団体と自治会役員との掛け持ちでは、負担が重いから。
- i. 自治会長をやりたくない。
- j. その他(具体的に)

“j. その他(具体的に)”の回答内容

1	一人暮らしの高齢者死亡により、別居息子娘夫婦の入居が決まらず一時退会	
2	一人暮らし高齢者の痴呆症による退会(介護扱い)	
3	地域に自治会など必要ないと言っている人がいる、何かあったらそれは市がやってくれるという人に同調し、その人の顔色を伺い自治会に加入しない	
4	a~fの理由が複合的にあり、自治会の必要性はわかっているけど自治会に入ってまでやる必要がないと判断している	
5	自分の世帯は自分でやるから地域に関わりたくない、徹底している	
6	ブロック運動会の役員になると大変だから	
7	班内の人間関係の悪化	
8	拜島駅前広場と、昭3. 4. 2道路新設に伴う移転のため	
9	集合住宅=マンションで転居し賃借にしている所有者が増加、賃貸者は加入しない(数十軒有)	
10	宮沢1丁目地域の110世帯中に12軒(10.9%)外は、自治会解散した経緯から何回も働きかけているが入らない	
11	主婦が亡くなり、父、息子だけのため	
12	自治会の将来を担う子供の保護者が役員をやりたくないため、子供達を入会させないことで消滅しかかっている。まず、子供たちを引き付けるイベントを計画中	

8 自治会加入促進活動のご意見・ご感想や、自治会の抱えている課題について

1	自治会の加入メリットを感じないと良く耳にする。何のメリットもないという意見もある。入っているメリットが伝わらない。何のメリットがあるのか?とと思っている人が多すぎる。	7件
2	地域の活動に興味・関心がない、隣近所の交流に意義を見出さないとの考え方が多くなっている	
3	若い人達が自治会に関心がない、若い人達は自治会に興味がない	2件
4	本来の自治会とは何か、分からない人が多い	
5	自治会組織とは何ぞやの理解不足(同好会、趣味の会との混同)*「だんち新聞」を発行 *「ごきんじょ」は活用している	
6	自治会よりも、老人会に加入した方が役員もなく楽なため入会しない	
7	高齢者一人住まい、ご夫婦だけの世帯増加で病気がち、歩行困難により回覧も回せない、集金役員の仕事もできないなどから、年々会員が減っている	
8	無理に加入させても退会してしまう	

9	任意加入であり、高齢化により加入者の減少	
10	長い間、自治会に入っていた家が参加していないので退会する人がいる、主に新築の家	
11	都営玉川町アパートは築45年、総戸数263で66の空き戸のリホーム遅延で、公社に陳情中	
12	7・2項による退会会員の増加、宅地予定地が多く、今後ミニ分譲集合住宅が進み加入率が一層低下すると思慮、併せて子供会の加入が促進されず、若い世代の参加率が望めず行事実行に懸念	2件
13	平成2年頃は会員数330世帯、年々減少し現在は221世帯、加入者は年間ほとんどなく減るばかり、200世帯を切るのも時間の問題と心配している	
14	当自治会は、戸建て、マンション。商店と大きく分けて3つの会員で運営してきたがマンションは管理組合があり、一括加入を原則としてやってきたが「強制」加入は法律違反を盾に脱会する世帯が増えると思われる。会費減額案もあったが、全世帯減額案でなければ納得しないマンションの方がおり先行き不明。自治会の総会は終わったが、マンション管理組合の理事会待の状況、マンション自立化案も言ってきたが高齢化のため今一不安がある様子	
15	高齢者が多く役員のなり手が不足している。役員のなり手が少ない。	2件
16	会長を含め役員が交代できない、特に会長職を受ける人が・・・現会長は12年を向かえる。今年度は1年をかけて候補者を皆で選ぶ予定、若干若返りを図りたいと思っているが中々引き受け者がおらず困っている	
17	理事の仕事は管理組合がメインで自治会は兼務、自治会の負担（比重）が大きすぎる。他自治体とのかわりが多い	
18	高齢化により役員及び活動参加が難しくなっているため、退会したくないがやめていく会員が少なくない、後5年もすると会員数が半分になるようです	
19	加入率が少ないので、地域内全世帯への回覧ができないでいる、そのためにも情報が届いていないことすら知らないのではないか	
20	高齢化に伴い一人暮らしの世帯が増加しており、自治会の活動に消極的である	
21	会員の高齢化	
22	高齢化に伴う体力の低下で自治会活動ができない	
23	草取りなどについて、高齢者が多いため草取りが困難	
23	今後は高齢化により、活動を縮小していかなければ自治会の存続は困難	
24	高齢者世帯も少しずつ増えているので、その対策も少し考えなければならぬことがあります。世帯が少ないため大きな行事等お手伝いを頼む方が少ない（お祭り、運動会などは男の人だがほしい時もある）	
25	促進専門委員の方だけに負担が掛からないように三役が率先して活動を手伝い、入会に理解を得られるようにしているが、現状周りの人々とかかわりを持つのが苦手な人が多く苦慮している	
26	加入促進活動も、話し合いが現役員への負担が大きくまとまっていない	
27	自治連宮田会長の所感にある通り「自治連として何が」と行政と話し合う二人三脚方式でないと転入世帯未加入、既存世帯退会で崩壊につながりかねない。市議も含む行政と広く市民の意見を吸い上げては!!	
28	自治会活動は地域の安心・安全の確保、隣近所の絆の醸成・・・等大いに役立っているはず、また、市の行政にも大いに貢献しているところが多々あるはずであり、それぞれの地域になくはない組織であるはず、何とかならないものかと常に気をもんでいます	
29	加入率の低さは、大災害時の地域対応が心配。昭島市を上げて加入率向上のために尽くしてもらいたい	2件
30	市からの回覧が多すぎる。回覧物が多いため他の団体などに回してもらいたい	2件
31	市や自治連から降りてくる活動や負担が多く、自主的な活動のゆとりがない	
32	アンケートはFAXやeメール添付ファイルで提出できるようにしてほしい	
33	ホームページ2011年以降更新ナシ、更新方法不明	
34	国道16号拡幅工事に伴う生活道路分断、信号機廃止問題等	
35	会員死亡後の空き家化問題	
36	新築時や引っ越し時に入会を近所の役員が直接出向いて誘うことが有効	
37	入会して負担が大きくないことも説得材料になる	
38	世代交代、若者世代、転入者世代毎に個別訪問が必要、現在取り組み中	

39	自治会には加入するメリットが重要ではなく、“いざ”という時のため、名前と顔を知ってもらう手段であるとの認識が必要	
40	住民にとって災害時、自治会は最後のよりどころであると思われる。避難訓練、避難所運営など見える、実のある訓練等を行い、ああ自治会に入っていて良かったと思われることが大切と思う	
41	自治連として他市の加入率の高いところへの調査や交流経験を学んでいるが、それらの内容や昭島市の活用できるようにまとめて各自治会へ資料提供を！	
42	8～10月の加入月間週刊の時に実践的に具体的な成功例を持った適切な講師や経験（具体的）を学びたい	
43	市内自治会の（戸建て等）進んだ取り組みの自治会活動を知りたい	
44	各ブロック単位での加入率向上や、自治会活動の交流を深め、また。ブロックを一定数まとめた交流などを工夫する	
45	新規加入マンション会員へ理事長を通して班体制構築を提案する際の説明資料	
46	新築戸建てエリア地帯加入への説明資料の作成がまだなので、ひな形があれば紹介してほしい	
47	当自治会は現在会費を徴収していないので、資金ショートが予想されるので、経費の削減、管理組会との検討会を行っている	

完